

<対策のポイント>

国産花きの生産拡大を図り、花き産業が成長産業となるよう、品目ごとの生産・需要状況等の特徴に応じて、花き産業関係者が一体となった**生産から流通・消費拡大に至る一貫した取組**を支援します。

<政策目標>

花き産出額の増加（6,500億円 [平成37年度まで]）

<事業の内容>

<事業イメージ>

① 花き関係者の連携、地域の「戦略品目」設定への支援

- 花きの品目別の特徴や各地域の気象・土壌条件を踏まえ、**伸ばすべき需要等を明確にした地域ごとの「戦略品目」の設定**に向け、花き関係者からなる協議会の設置、花き関係者が連携した**生産から流通・消費拡大に至る課題の検討に必要な経費**を支援します。

国産花きの品目の特徴

- ①国産品と輸入品の棲み分けが進んでいる品目（例：カーネーション）
- ②国産品と輸入品が価格・品質面で競合している品目（例：キク）
- ③輸入を抑えている品目、輸出を目指す品目（例：トルコギキョウ、グロリオサ、花木）



- 品目の特徴及び地域の実情を踏まえた「戦略品目」の設定
- 課題解決に向けた花き関係者による一貫した取組

② 国産花きの品目の特徴に対応した生産・流通、消費拡大の取組への支援

- 産地等が戦略的に生産・需要を拡大させる品目を設定し、品目の特徴に応じて行う**作業の省力化のための先進的な設備・機械等のリースによる実証、輸出に対応した花木の生産立地条件転換等の実証、最終消費地までの品質保持技術や新規格による流通コスト・廃棄物削減の実証、新たな需要の創出・拡大に向けた消費拡大プロモーション活動等の取組**を支援します。



<事業の流れ>



注：*は、国産花きイノベーション推進事業の30年度予算額